

# 安全指導だより 11月号

令和7年11月7日（金）  
西東京市立田無第四中学校  
生活指導部 安全指導係

## <地震発生時のポイント>



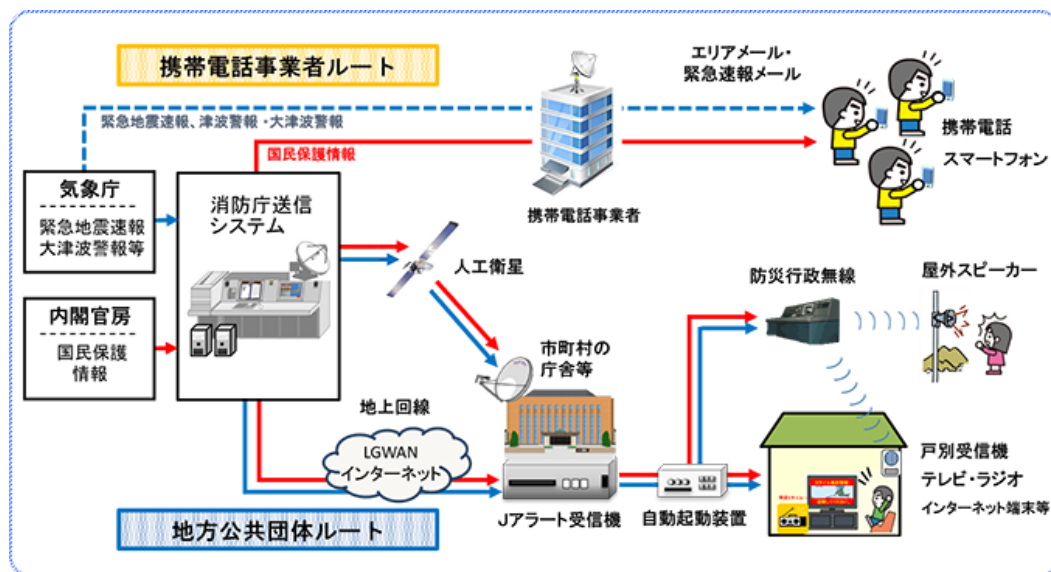
今回の安全指導だよりでは、地震発生時のポイントを紹介していきます。地震が発生した時は、3つの状況に分けて考えます。「地震時の行動」「地震直後の行動」「地震後の行動」です。確認しておきましょう。

<b>地震時の行動</b>	まずは身の安全を確保する！ 揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。 丈夫なテーブルの下や物が落ちてこない倒れてこない空間に身を寄せる。
<b>地震直後の行動</b>	落ち着いて火の元を確認する。出火していたら慌てず消火する。 あわてて行動しない。けがもとなる。ガラスの破片などに注意する。 窓や戸を開け出口を確保する。避難ができるように出口をあけよう。 倒れてくるかもしれないので、門や塀には近づかない。
<b>地震後の行動</b>	家族や近隣の人々の安全確認をする。我が家の安全を確認後、近隣の安否や出火の有無を確認する。 周囲の人と協力して、消火・救出・応急救護をする。 行政や放送で流れる正しい情報を得て、確かな行動をとる。 避難が必要な際には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難する。 大規模な火災や津波警報などを確かめ、安全な場所に素早く避難する。

## <全国瞬時警報システム（Jアラート）について>

全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、弾道ミサイル情報、緊急地震速報、大津波警報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を携帯電話等に配信される緊急速報メール、市町村防災行政無線等により、国から住民まで瞬時に伝達するシステムです。裏面には弾道ミサイル落下時の行動について詳細を載せているので確認しておきましょう。

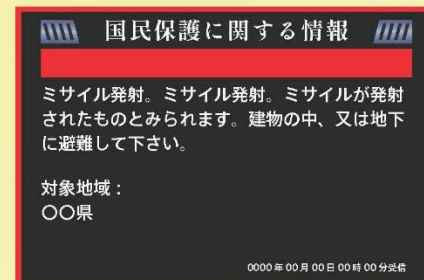
参考：総務省消防庁・内閣官房国民保護ポータルサイト



## <落とし物のお知らせ> 落とし物ロッカーの場所:校長室前

チェック柄折りたたみ傘・テニス柄のかばん・黒い短パン・ペンギンのふでばこ・水筒(2本)・ベルト・キャラクターのタオル などがあります。1か月程度持ち主が現れない場合は処分することになります。定期的なロッカーの確認をお願いします。

# 弾道ミサイル 飛来時の行動について



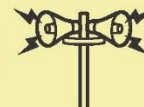
弾道ミサイルは、発射から  
わずか10分もしないうちに  
到達する可能性があります。



弾道ミサイルが着弾した場合、激しい  
爆風や破片などにより、身体へ大きな  
被害を受ける可能性があります。



弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、  
Jアラートを通じて屋外スピーカーや携帯電話の緊急  
速報メール等によりメッセージを流します。



メッセージが流れたら直ちに以下の行動をとってください

弾道ミサイルが上空を通過した場合など避難行動をとる必要がなくなった場合は、避難の呼びかけを解除します。

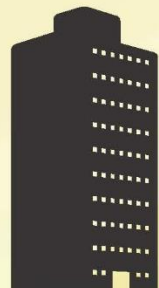


爆風や破片などを避ける

近くの建物の中

または 地下へ

緊急一時避難施設※をはじめ、  
コンクリート造り等の頑丈な建物  
や地下街、地下駅舎等の地下施設  
へ避難することが望ましいですが、  
それ以外でも構いません。



近くに建物がない場合は

物陰に身を隠す  
または 地面に伏せ  
頭部を守る



爆風で割れた  
窓ガラスなどを避ける

その場で安全を確保し

窓から離れる  
または  
窓がない部屋へ



※ 緊急一時避難施設：弾道ミサイル攻撃による爆風等からの直接の被害を  
軽減するための一時的な避難に活用する観点から都道府県知事等が指定する施設。

詳しくは、内閣官房国民保護ポータルサイトへ

国民保護

検索

